


日本生物物理学会 派遣講師情報

<ul style="list-style-type: none"> • 氏名（ふりがな） 近藤 次郎（こんどう じろう） 										
<ul style="list-style-type: none"> • 所属先・職名 上智大学 理工学部 物質生命理工学科 教授 										
<ul style="list-style-type: none"> • ウェブサイト : https://jkondo.wixsite.com/sophia-biophysics 										
<ul style="list-style-type: none"> • プロフィール 1976年 水戸市生まれ。2004年3月 東京工業大学大学院生命理工学研究科博士(理学)。2004年から6年間、フランス・ストラスブール大学でDNA や RNA をターゲットとした医薬品のデザインに取り組み、2010年に上智大学に着任後は、DNA でできた医薬品や、DNA 二重らせんに金属を埋め込んだナノスケールのワイヤーなど、現在そして未来の社会で役に立つ DNA のデザインに取り組んでいます。 横浜市立領家中学校、千代田区立九段中等教育学校、茨城高等学校、お茶の水女子大学附属高等学校、横浜市立南高等学校などで講師経験があります。 										
<ul style="list-style-type: none"> • 可能な講義内容（幾つでも結構です） 										
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 60%;">講義タイトル、内容</th> <th style="width: 20%;">対象学年</th> <th style="width: 20%;">実験の有無</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="padding: 5px;"> (講義1) 分子模型でわかる！ 薬のしくみ 風邪をひいたとき、薬を飲むとなぜ効くのでしょうか？ それは薬の「分子」がみなさんの体のなかにある別の「分子」と磁石のように引き合っくっつくからなのです。薬が効くしくみ、薬の作り方を、分子模型を使って理解しましょう。 </td> <td style="padding: 5px; text-align: center;"> 小学校高学年・ 中学生・高校生 </td> <td style="padding: 5px; text-align: center;">無し</td> </tr> <tr> <td style="padding: 5px;"> (講義2) DNA × デザインでつくるテクノロジーの未来 すべての生き物の遺伝物質「DNA」。人の髪の毛のわずか4万分の1の細さのこの分子を生物物理学の最先端技術を使ってデザインすれば、体の中でロボットのようにはたらく薬など、未来の社会で役に立つモノをつくることのできるのです。 </td> <td style="padding: 5px; text-align: center;"> 中学生・高校生 </td> <td style="padding: 5px; text-align: center;">無し</td> </tr> </tbody> </table>	講義タイトル、内容	対象学年	実験の有無	(講義1) 分子模型でわかる！ 薬のしくみ 風邪をひいたとき、薬を飲むとなぜ効くのでしょうか？ それは薬の「分子」がみなさんの体のなかにある別の「分子」と磁石のように引き合っくっつくからなのです。薬が効くしくみ、薬の作り方を、分子模型を使って理解しましょう。	小学校高学年・ 中学生・高校生	無し	(講義2) DNA × デザインでつくるテクノロジーの未来 すべての生き物の遺伝物質「DNA」。人の髪の毛のわずか4万分の1の細さのこの分子を生物物理学の最先端技術を使ってデザインすれば、体の中でロボットのようにはたらく薬など、未来の社会で役に立つモノをつくることのできるのです。	中学生・高校生	無し	
講義タイトル、内容	対象学年	実験の有無								
(講義1) 分子模型でわかる！ 薬のしくみ 風邪をひいたとき、薬を飲むとなぜ効くのでしょうか？ それは薬の「分子」がみなさんの体のなかにある別の「分子」と磁石のように引き合っくっつくからなのです。薬が効くしくみ、薬の作り方を、分子模型を使って理解しましょう。	小学校高学年・ 中学生・高校生	無し								
(講義2) DNA × デザインでつくるテクノロジーの未来 すべての生き物の遺伝物質「DNA」。人の髪の毛のわずか4万分の1の細さのこの分子を生物物理学の最先端技術を使ってデザインすれば、体の中でロボットのようにはたらく薬など、未来の社会で役に立つモノをつくることのできるのです。	中学生・高校生	無し								
<ul style="list-style-type: none"> • 出張可能地域 日本全国出張可能です。詳しくはご相談ください。 										
<ul style="list-style-type: none"> • 授業形態、設備などに関する希望 <ul style="list-style-type: none"> ・ オリジナルの教育支援用分子模型「BasePairPuzzle」を用いたアクティブラーニングを行います。そのため、30人程度の少人数クラスを希望します。 ・ 1コマの講義はもちろん、2～3コマ程度のアクティブラーニングの提供も可能です。 ・ プロジェクターまたはモニターの使用を希望します。 <p style="margin-top: 10px;">BasePairPuzzle ウェブサイト: https://jkondo.wixsite.com/basepairpuzzle</p>										